

魅力たっぷりの寄り道スポット



1 五千頭の龍が昇る聖天宮

国内最大級台湾のお宮。龍をモチーフとした装飾・彫刻が五千頭あります。色鮮やかな屋根飾りは異国情緒満載。本場台湾の開運参拝やおみくじ体験ができます。



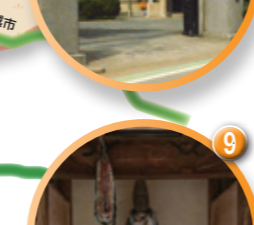
2 明治なるほどファクトリー 明治坂戸工場

板チョコ製造の様子を間近で見学でき、カカオやチョコレートの歴史・栄養について勉強したり、本物のカカオ豆の香り体験やチョコレートの試食ができます。



3 神木スギ (土屋神社)

樹齢千年を超える老杉(県指定の天然記念物)で、樹高17.0m、樹周8.5m、根まわり11.3mと巨樹。雄大な枝ぶりは健在で、春には新しい芽吹きも見られます。



- 7 越辺川の島田橋
美しい自然景観の中にとけこむように風情のある木造の冠水橋が残っており、テレビ等の撮影でも利用されています。
- 8 歴史民俗資料館
坂戸市内及び周辺地域の歴史・民俗・考古資料や古墳から出土した人物埴輪や多数の民具を展示しています。
- 9 魚籃観音(少林寺)
少林寺観音堂内にある石像で、ナマズのような生き物の背に乗っています。イボ取りに利益があるとされます。

- 10 黒川丹波守正直墓(大智寺)
黒川丹波守正直は、徳川家に仕えた旗本で、長崎奉行を務め、地域にも貢献されました。
- 11 坂戸七福神(大榮寺)
大榮寺内に全ての七福神が置かれ、参拝者は一巡することで一度に七つの幸福を授かることができます。
- 12 入西のビャクシン(石上神社)
北大塚の石上神社境内に植えられ、幹も枝もねじれて珍しい形しており「ねじれっ木」と呼ばれています。(県指定の天然記念物)



4 弓削多醤油(株) 醤油王国

大正12年に創業、200年以上の歴史があり、国産の原料を使い「醤油は調味料なのでうまくなければ意味がない。」との考えを守り製造しています。



5 城西大学 水田美術館

大学創始者である水田三喜男が蒐集した浮世絵200点以上のコレクションを公開。浮世絵の発生期から近代日本画までの歴史をたどれます。その他企画展も開催。



6 東洋ライスサイタマ工場

精米機メーカーが直営する日本最大級の無洗米工場。学校の社会見学から委託加工を考えている業者様まで最先端の精米技術と品質管理技術の工場見学を無料で実施。

埼玉県坂戸市

お問い合わせ：坂戸市役所商工労政課
埼玉県坂戸市千代田1-1-1
☎049-283-1331 (内線 346・347)





森戸の獅子舞 (国清地祇神社)

森戸の獅子舞は、江戸時代の安永6年(1777年)に始まったと伝えられ、毎年10月に国清地祇神社と周辺の神社に獅子舞を奉納しています。雄獅子・雌獅子・中獅子の舞方に「すり違い」、「竿がかり」、「鼻すり」などがあり、秋葉社には別に「秋葉社の舞」を奉納します。この3頭に4人の花笠を冠り女装をしたささら役、山の神天狗、幣負い、万燈、ささら笛が加わります。昭和43年10月に市無形民俗文化財第1号の指定を受けました。

開催地: 坂戸市森戸 616 国清地祇神社周辺

アクセス: 関越道「坂戸西スマートIC」より約10分 駐車場あり

坂戸よさこい

平成13年の市制施行25周年を記念し「坂戸市民まつり」として始まりました。

坂戸市街に設けられた各演舞場では、各よさこい連が自由に考えた衣装、振付・楽曲を披露しており、演舞を楽しむことができます。また、地元商工農団体等による多くの出店があり、飲食も楽しめます。坂戸よさこいは多くの人々の支援により生まれ、今では県内有数のよさこいまつりに成長しています。

開催地: 坂戸市街地

アクセス: 東武東上線「坂戸駅」北口下車徒歩約10分



坂戸竹灯の夕べ (泉町桜堤公園)

毎年、地元の有志により近隣の太い孟宗竹を切り出して灯籠に加工しています。竹の灯籠(竹灯)に火をともし、幻想的な雰囲気の中で伝統芸能やフラダンスなどを楽しみ、たくさんの方でにぎわいます。

開催地: 坂戸市泉町 3-25-8

アクセス: 関越道「坂戸西スマートIC」より約5分 駐車場あり

さかどにはなにもない?



醤油王国祭 (弓削多醤油(株))

醤油のつくり方、使い方、保管の仕方などが遊んで学べる、産業観光施設になっています。工場見学だけでなく、醤油アイスなど食べたり遊んだりしながら、醤油について学ぶところも魅力です。また、定期的にイベントを開催し、にぎわいを創出しています。

開催地: 坂戸市多和目 475

(醤油王国: 日高市田波目 804-1)

アクセス: 関越道「鶴ヶ島IC」より約15分 駐車場あり



入西くどき

今から約250年位前の江戸時代中頃につくられたと言われ、江戸時代の村の名前を読み込まれた歌と踊りです。

昭和46年4月に市指定無形民俗文化財に指定され「入西くどき保存会」により伝統文化の保存に努めています。

体育祭や文化祭、夏祭り等で披露されています。



城西大学水田美術館展覧会

大学創始者である水田三喜男が収集した浮世絵コレクションの公開や、その他企画展を開催。水田コレクションは200点以上あり、浮世絵の発生期から近代日本画に至るまでの過程を所蔵作品によってたどることができます。

所在地: 坂戸市けやき台 1-1

アクセス: 関越道「鶴ヶ島IC」より約20分 駐車場あり



土屋神社新嘗祭

毎年11月に宮中および全国の神社で行われる収穫祭。特に宮中においては天皇陛下自身がお手植えし、その年に実った新穀を神々に供え、収穫を感謝する祭儀です。

土屋神社でも先祖代々農家の人々から受け継がれてきた伝統ある祭りです。

開催地: 坂戸市浅羽野 2-2-11

アクセス: 関越道「坂戸西スマートIC」より約5分 駐車場あり



大宮住吉神社新嘗祭

江戸里神楽の特徴をよく残していると言われる坂戸の大宮住吉神楽は、身振り手振りで物語を表現する点が特徴で、毎年3回奉納されています。

11月23日に行われる新嘗祭は、収穫の秋に豊かに稔った新穀を神前に供え、神さまの恵みに感謝する行事として行われるお祭りです。

開催地: 坂戸市塚越 254

アクセス: 圏央道「坂戸IC」より約5分 駐車場あり